

(4) 八代地区

・施設配置状況

北部の八代支所周辺の1km圏内に集会所、児童館、保健センターなど14施設が集約されており、合計31施設(16用途)を配置しています。(図3-10)

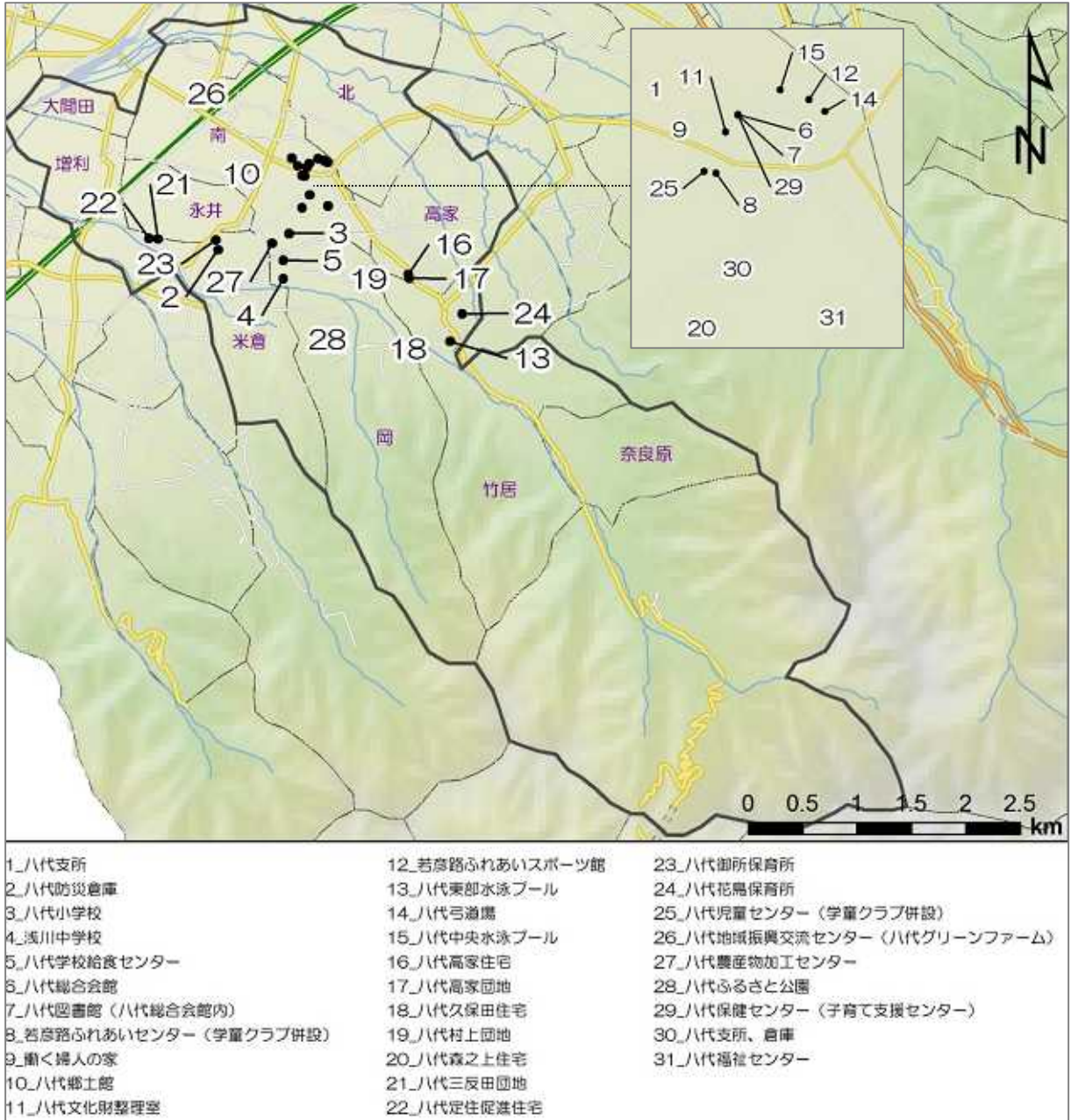


図 3-10 八代地区の施設配置状況

・保有施設の現状

八代地区は31施設(73棟)、延床面積38,965.41㎡(市全体の延床面積の17.7%)と2番目に多くの施設を保有しており、住民一人当たり延床面積は4.54㎡/人と2番目に多くなっています。(表3-6)

保有施設の用途別内訳を見ると、市営住宅(7施設)の割合が23.6%と最も大きく、小学校(1校)が17.4%、中学校(1校)の17.0%を合わせて延床面積の58.0%を占めています。

大規模改修を検討する目安となる築30年以上経過した建物の施設延床面積の割合は49.3%と市全体(50.5%)よりも低くなっていますが、小学校、図書館、保健・衛生施設、その他施設では100%となっています。

施設維持管理コストは201,862千円と市全体の12.8%を占めており、一人当たり23.5千円/人と市全体の22.2千円/人よりもやや高くなっています。

施設用途類型	施設延床面積(A)			築30年を経過した建物(B)		施設維持管理コスト		
	延床面積	住民一人当たり	構成比	延床面積	構成比(B÷A)	合計	住民一人当たり	構成比
庁舎	3,094.80㎡	0.36㎡/人	7.9%	-	-	13,824千円	1.6千円	6.8%
消防・防災施設	99.00㎡	0.01㎡/人	0.3%	-	-	-	-	-
小学校	6,772.00㎡	0.79㎡/人	17.4%	6,772.00㎡	100.0%	23,996千円	2.8千円	11.9%
中学校	6,639.00㎡	0.77㎡/人	17.0%	6,119.00㎡	92.2%	15,006千円	1.7千円	7.4%
給食施設	756.00㎡	0.09㎡/人	1.9%	-	-	8,391千円	1.0千円	4.2%
集会所	3,446.59㎡	0.40㎡/人	8.9%	2,536.80㎡	73.6%	16,625千円	1.9千円	8.2%
図書館	212.18㎡	0.02㎡/人	0.5%	212.18㎡	100.0%	2,606千円	0.3千円	1.3%
文化施設	1,406.00㎡	0.16㎡/人	3.6%	1,248.00㎡	88.8%	2,635千円	0.3千円	1.3%
体育施設	2,842.25㎡	0.33㎡/人	7.3%	63.00㎡	2.2%	49,721千円	5.8千円	24.6%
市営住宅	9,199.61㎡	1.07㎡/人	23.6%	1,457.90㎡	15.8%	6,541千円	0.8千円	3.2%
保育所	1,104.22㎡	0.13㎡/人	2.8%	583.73㎡	52.9%	40,425千円	4.7千円	20.0%
児童館	446.85㎡	0.05㎡/人	1.2%	-	-	2,041千円	0.2千円	1.0%
高齢福祉施設	1,692.91㎡	0.20㎡/人	4.4%	-	-	7,906千円	0.9千円	3.9%
商業・観光施設	1,020.00㎡	0.12㎡/人	2.6%	-	-	8,363千円	1.0千円	4.2%
保健・衛生施設	112.20㎡	0.01㎡/人	0.3%	112.20㎡	100.0%	3,723千円	0.4千円	1.9%
その他施設	121.80㎡	0.01㎡/人	0.3%	121.80㎡	100.0%	59千円	0.1千円	0.1%
合計	38,965.41㎡	4.54㎡/人	100.0%	19,226.61㎡	49.3%	201,862千円	23.5千円	100.0%

表 3-6 八代地区の施設用途類型別の状況

・人口動態

八代地区は、4番目に多い8,578人を有しており、将来人口推計から平成37年度に総人口が7,773人(805人減、-9.4%)平成52年度には6,766人(1,812人減、-21.1%)となり、年少人口が665人(616人減、-48.1%)、高齢者人口が2,595人(483人増、+22.9%)となることから、人口減少と高齢人口の増加が見込まれる地区となります。(図3-11)

このため、今ある施設38,965.41㎡(住民一人当たり4.54㎡/人)を全て保有し続けると、住民一人当たり延床面積は平成37年度に5.01㎡(1.10倍)平成52年度に5.76㎡(1.27倍)へと推移していきます。(図3-12)

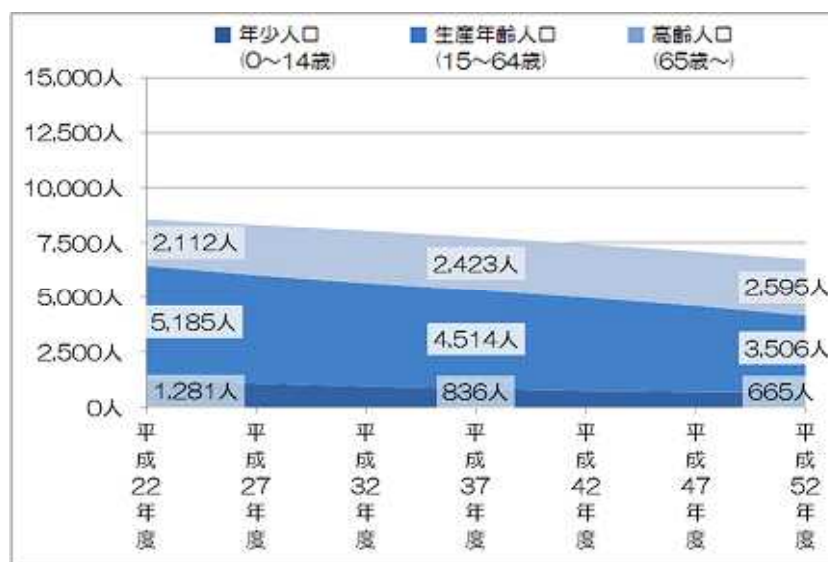


図 3-11 年齢階級別の人口推移

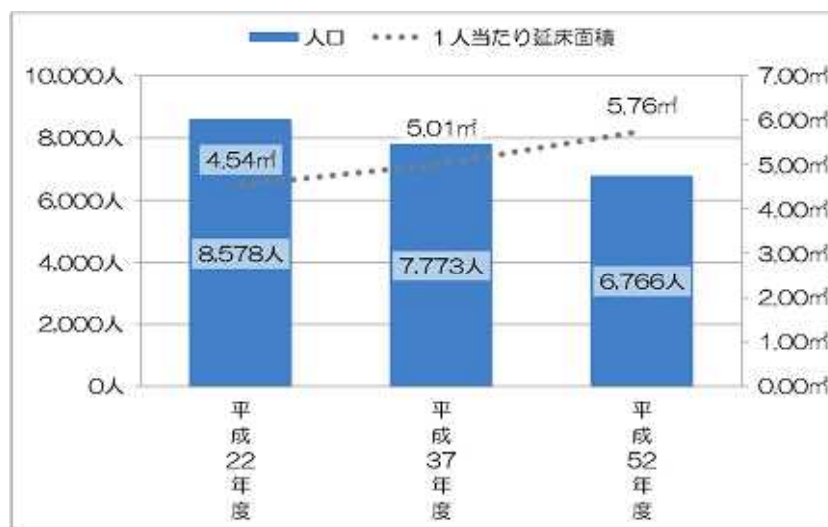


図 3-12 人口推移と住民一人当たり延床面積